

【スペシャルスクール】 2013年からスタートした特別コース

お蔭さまでチャレンジコースも50名以上の子どもたちが活動するようになり、まだまだ小さなクラブですが、創設時の8名の頃と比較するとかなり人数も増えてきました。

サッカーが更に好きになり意識や顔つきが変わってきた選手もいます。

しかし、人数が10名に満たない学年が多く、1学年に20～30名いるようなチームと比べると競争意識や向上心が全体としてはまだまだ低いとスタッフ間では感じていません。

もちろん、サッカーが生活の全てではありません。子ども達にとっては学習との両立、また他の才能を伸ばすべくいろいろなことにチャレンジする事は、この年代で大切です。そのことは踏まえた上で、「サッカーがもっとうまくなりたい」という気持ちに応えたい、「あそこに参加したい」という目標やあこがれを子どもたちに持ってもらいたいという強い願いから、私たちスタッフが定めた基準を達成した選手のみ参加できる、「スペシャルスクール」を開催しています。概要は下記の通りです。

◇会場：千葉市立轟町中学校体育館など

◇対象：3年生以上のチャレンジコースの選手で、課題をクリアした選手のみ。（課題はボールコントロールの3つの課題だけです。やる気があればだれでもクリアできるレベルです。詳細はお問い合わせください）

◇時間：金曜日の19：00～20：45 他

◇回数・費用：月2回の活動で、参加者は別途2,000円（1か月）がかかります。

◇内容：一定の技術を有した意識の高い選手のグループで、アベリャス中学生チームの選手達とともに、よりスピーディーでハイレベルのトレーニングを行います。

※金曜日だけでなく、土日を利用してスペシャルだけで活動することもあります。

【カニョートスクール】 左足を磨くことに特化したスクール

◇会場：千葉市立新宿中学校体育館またはカンポ ド マルシマ

◇対象：3年生～中学3年生までの希望者

（アベリャス以外の選手が参加することもあります）

◇時間：第1・第3木曜日の18：30～20：15 ※隔週で月2回

◇費用：1回につき1,500円 ☆ただし、アベリャス会員は1,000円（1回）

◇内容：「カニョート」とはポルトガル語で左利き（の選手）のこと。

左足を磨くことに特化した、左利き養成スクールです。

右利きの選手でも左足をもっと使えるようになりたいという人は参加できます。

左足をたくさん使うことにより右脳が刺激され、様々な効果が期待されます。

※現在、カニョートとスペシャルの両方に参加している選手は3～6年生で14名。
アベリヤスの会員は両方に参加した場合、月4回で2,000円で利用できます。

スペシャルスクール、カニョートスクールを有効に活用しながら成長していった先輩たちはこんな活躍をしています。参考にしてください。

【久松拓夢】(松ヶ丘幼稚園⇒アベリヤスチャレンジコース⇒アベリヤスジュニアユース1期生⇒翔凜高校)

翔凜高校では高校3年時、高校サッカー選手権で千葉県3位になったチームの登録メンバー。

【永井あや】(松ヶ丘幼稚園⇒アベリヤスチャレンジコース⇒アベリヤスジュニアユース3期生⇒修徳高校女子サッカー部2年生)

現在、修徳高校2年生ながら、東京都大会優勝、関東大会優勝、2021年1月に開催される全国大会に出場するチームの登録メンバー。

【大内晴貴】(松ヶ丘幼稚園⇒アベリヤスチャレンジコース⇒アベリヤスジュニアユース5期生⇒日体柏高校進学予定)

中学1年生より千葉県トレセンに入れていただき、関東トレセンリーグに何度も参加。数多くのゴールを決める。中学3年の12月からは、2021年三重国体に向けての千葉県の強化指定選手に選出される。

【宮崎恵輔】(千葉 SC⇒アベリヤスチャレンジコース⇒アベリヤスジュニアユース5期生⇒翔凜高校進学予定)

ボールコントロールを磨きながら、ボールのないオフの時のプレーの質が最も高い選手の1人。

【西口 潤】(松ヶ丘幼稚園⇒アベリヤスチャレンジコース⇒アベリヤスジュニアユース6期生)

千葉市のクラブトレセン選手としてトレセン活動に参加。アベリヤスのトレーニングでは与えられたボールコントロールの課題はすべてクリア。有望な選手の1人。

【渋谷陽向】(千草台 FC⇒アベリヤスチャレンジコース⇒アベリヤスジュニアユース6期生)

千葉市のクラブトレセン選手としてトレセン活動に参加。アベリヤスのスピリットを最も理解している選手の1人。小学生は学ぶべき点の多い選手です。